平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月31日

上場会社名 (株)ロジコム　　上場取引所　大
コード番号　8938　　URL　http://www.logicom.jp
代表者　　(役職名) 代表取締役社長　　(氏名) 本荘　良一
問合せ先責任者 (役職名) 管理部総務セクションチーフマネージャー　　(氏名) 中村　真一　　TEL 042-565-2111

四半期報告書提出予定日　　平成25年2月14日
配当支払開始予定日　　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	5,709	23.4	177	414.4	16	―	51	△1.6
24年3月期第3四半期	4,628	△3.0	34	―	△76	―	52	―

(注)包括利益　25年3月期第3四半期　53百万円　(―%)　24年3月期第3四半期　△0百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	21.69	―
24年3月期第3四半期	26.98	―

注) 当社は、平成24年10月1日付けで普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。
これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	11,786	2,483	21.0	1,046.68
24年3月期	11,853	2,364	19.9	996.49

(参考) 自己資本　　25年3月期第3四半期　2,478百万円　　24年3月期　2,359百万円

注) 当社は、平成24年10月1日付けで普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。
これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産金額を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	0.00	0.00
25年3月期	―	0.00	―		
25年3月期(予想)				10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

平成25年3月期(予想)期末の配当金については、平成24年10月1日を効力発生日として普通株式1株を普通株式100株に分割する株式分割を考慮した額を記載しております。詳しくは次ページ「(※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項)」をご覧ください。

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,138	11.3	241	94.6	148	―	149	65.1	62.95

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

当社は、平成24年10月1日付けで普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。平成25年3月期の1株当たり当期純利益については、当該株式分割調整後の内容を記載しております。
詳しくは次ページ「(※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項)」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 ―社 (社名) 、 除外 1社 (社名) 国分寺建設株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	2,368,000 株	24年3月期	2,368,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	79 株	24年3月期	― 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	2,367,986 株	24年3月期3Q	1,935,000 株

(注) 当社は、平成24年10月1日付けで普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。
これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は業況の変化等により、上記数値と異なる場合があります。

(株式分割に伴う遡及修正値)
当社は、平成24年10月1日付けで普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の配当状況につきましては、以下のとおりになります。
基準日:平成24年3月期 期末 0円00銭 年間合計 0円00銭
基準日:平成25年3月期 期末 10円00銭 年間合計10円00銭
なお、1株当たり(予想)当期純利益ついては当該株式分割が期首に行われたと仮定して算出しております。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新政権が発足して金融緩和や景気対策への期待が高まったこともあり、円高傾向はやや落ち着いたものの、株価上昇や円安など資産価格が期待先行で動いており、実体経済への波及遅れや中小企業金融円滑化法の終了は大きな懸念材料となっております。また中国における事業も少しずつ再開するなど悪化要因がやや弱まったものの、海外諸国における経済政策の方針がが固まっていないこともリスク要因となっております。

その結果、当社グループの連結業績は売上高5,709,887千円（前年同四半期比23.4％増収）、営業利益177,612千円（前年同四半期比414.4％増益）、経常利益は16,258千円（前年同四半期は経常損失76,950千円）、四半期純利益は51,354千円（前年同四半期比1.6％減益）となりました。

〔不動産賃貸関連事業〕

不動産賃貸関連事業につきましては、経費削減による効果や物件の空床率改善により、順調に推移しております。また、㈱本巣ショッピングワールドも利益に貢献しております。

その結果、売上高5,322,029千円（前年同期比33.9％増収）、営業利益314,937千円（前年同期比37.5％増益）となりました。

〔建築工事関連事業〕

建築工事関連事業は、当事業の主体であった国分寺建設㈱を平成24年６月に売却しております。したがって当第２四半期以降収益の発生がありません。

その結果、売上高188,927千円、営業損失13,620千円となりました。

〔その他事業〕

その他事業は、ホテルの運営受託業務が順調に推移しております。

その結果、売上高は198,931千円（前年同期比14.7％増収）、営業利益は6,325千円（前年同期は営業損失13,394千円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

流動資産は前連結会計年度末に比べて44.2％減少し、1,162,222千円となりました。これは受取手形及び売掛金150,149千円、販売用不動産1,036,515千円の減少があったこと等によります。

固定資産は前連結会計年度末に比べて8.7％増加し、10,623,839千円となりました。これは機械装置及び運搬具140,522千円、土地679,088千円の増加があったこと等によります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて0.6％減少し、11,786,062千円となりました。

（負債）

流動負債は前連結会計年度末に比べて4.7％減少し、2,336,361千円となりました。これは短期借入金221,765千円が増加した一方で、支払手形及び買掛金159,661千円、１年内返済予定の長期借入金150,512千円が減少したこと等によります。

固定負債は前連結会計年度末に比べて1.0％減少し、6,966,390千円となりました。これは長期借入金1,408,233千円が増加した一方で、社債371,000千円、その他1,078,311千円が減少したこと等によります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて2.0％減少し、9,302,751千円となりました。

（純資産）

純資産合計は前連結会計年度末に比べて5.0％増加し、2,483,310千円となりました。これは利益剰余金116,134千円が増加したこと等によります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年10月26日付け「業績予想の修正に関するお知らせ」で発表しました業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社の連結子会社であった国分寺建設㈱は、平成24年６月27日付けで当社が保有する全株式（発行済株式総数及び議決権の総数に対する割合はいずれも86.75％）を譲渡したことにより連結子会社の対象外となりました。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

四半期連結会計期間に係る法人税等については、見積実効税率による方法によっております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第３四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	533,834	671,756
受取手形及び売掛金	207,888	57,738
商品及び製品	2,916	3,559
販売用不動産	1,036,515	－
原材料及び貯蔵品	3,272	194
繰延税金資産	3,491	3,189
1年内回収予定の長期貸付金	24,686	33,785
その他	299,661	395,852
貸倒引当金	△30,127	△3,852
流動資産合計	2,082,140	1,162,222
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,357,862	4,394,214
機械装置及び運搬具（純額）	1,146	141,669
土地	1,916,868	2,595,956
リース資産（純額）	13,207	34,682
その他（純額）	15,520	8,633
有形固定資産合計	6,304,605	7,175,156
無形固定資産		
借地権	635,621	608,472
その他	5,003	2,860
無形固定資産合計	640,624	611,332
投資その他の資産		
投資有価証券	9,947	10,465
長期貸付金	86,952	72,865
繰延税金資産	44,787	45,015
敷金及び保証金	2,362,906	2,389,934
投資不動産	54,106	54,008
その他	278,258	288,376
貸倒引当金	△10,836	△23,316
投資その他の資産合計	2,826,120	2,837,349
固定資産合計	9,771,350	10,623,839
資産合計	11,853,491	11,786,062

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	212,632	52,971
短期借入金	308,200	529,965
1年内返済予定の長期借入金	1,123,284	972,771
1年内償還予定の社債	68,000	―
未払法人税等	10,621	33,556
繰延税金負債	18,936	18,936
賞与引当金	11,200	7,640
リース債務	4,237	9,497
その他	694,172	711,021
流動負債合計	2,451,284	2,336,361
固定負債		
社債	371,000	―
長期借入金	1,488,639	2,896,872
リース債務	9,835	26,927
繰延税金負債	68,638	54,288
資産除去債務	379,509	385,567
長期預り敷金保証金	3,435,107	3,396,285
その他	1,284,760	206,449
固定負債合計	7,037,491	6,966,390
負債合計	9,488,776	9,302,751
純資産の部		
株主資本		
資本金	844,188	844,188
資本剰余金	807,127	807,127
利益剰余金	1,088,437	1,204,572
自己株式	―	△27
株主資本合計	2,739,753	2,855,861
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△187	159
為替換算調整勘定	△379,858	△377,555
その他の包括利益累計額合計	△380,045	△377,395
少数株主持分	5,006	4,845
純資産合計	2,364,714	2,483,310
負債純資産合計	11,853,491	11,786,062

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
売上高	4,628,941	5,709,887
売上原価	3,953,414	4,916,849
売上総利益	675,526	793,037
販売費及び一般管理費	641,000	615,424
営業利益	34,526	177,612
営業外収益		
受取利息	7,703	7,817
受取配当金	628	471
有価証券利息	27	－
違約金収入	4,307	12,188
貸倒引当金戻入額	14,647	7,414
その他	14,696	11,398
営業外収益合計	42,011	39,291
営業外費用		
支払利息	129,604	100,984
資金調達費用	12,403	77,890
株式交付費	－	744
投資有価証券売却損	3,367	－
投資有価証券評価損	5,802	－
持分法による投資損失	1,719	1,774
その他	590	19,251
営業外費用合計	153,487	200,645
経常利益又は経常損失（△）	△76,950	16,258
特別利益		
関係会社株式売却益	－	69
受取和解金	－	8,400
負ののれん発生益	246,433	－
その他	1,310	－
特別利益合計	247,744	8,469
特別損失		
固定資産除却損	27,197	1,752
事務所移転費用	9,697	－
その他	420	－
特別損失合計	37,316	1,752
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益	133,477	22,975
匿名組合損益分配額	△24,439	△51,869
税金等調整前四半期純利益	157,916	74,845
法人税等	110,309	23,652
少数株主損益調整前四半期純利益	47,607	51,193
少数株主損失（△）	△4,606	△161
四半期純利益	52,213	51,354

(四半期連結包括利益計算書)
(第３四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第３四半期連結累計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	47,607	51,193
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△908	346
為替換算調整勘定	△46,220	2,298
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,155	4
その他の包括利益合計	△48,284	2,649
四半期包括利益	△676	53,843
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,929	54,004
少数株主に係る四半期包括利益	△4,606	△161

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社の連結子会社であった国分寺建設㈱を第１四半期連結会計期間末に連結の範囲から除外したことに伴い利益剰余金が64,780千円増加しております。